

9月定例会

病院及び水道の企業会計を含む平成21年度決算がすべて認定される

9月定例会の経過

9月定例会は、8月30日から9月24日までの26日間の会期で開催されました。

初日、五十嵐市長より、増田地区伝統的建造物群の保存及び活用、北海道・東北B-1グランプリin横手の開催をはじめとする新たな施策等への取組みについて、今年度事業の進捗状況などの所信説明がありました。その後、諮問7件・報告2件・同意1件・認定25件を含む43件が上程されました。議案は、質疑の後、4つの常任委員会と一般会計予算特別委員会、決算特別委員会に付託されました。

9月8日からの一般質問では10人が登壇し当局の考えを質しました。10日には報告3件・陳情2件が追加提案されました。

22日に開かれた決算特別委員会で

人事議案

教育委員会委員の任命

平成22年12月3日で任期満了となる教育委員を任命するため議会に同意を求めるものです。

小松 恵理子 氏

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員候補者として法務大

は、分科会長報告の後に総括質疑が行われ、寿松木孝委員からは入札・温泉施設などについて、土田祐輝委員からは福祉医療などについての質疑がありました。

最終日24日には議会運営委員の辞任と選任のほか議案1件が追加提案されました。本会議では陳情1件の取り下げが承認された後、上程議案について採決が行われました。

一般会計補正予算第3号では、齊藤勇議員が反対の立場で討論し、「本庁部局の集約化について横手庁舎を本庁とする方針を定めたにも関わらず、市長部局を率先して配置すべきところ、後回しするという考えが市民に対して集約化の周知につながらない。さらに、農業を基幹産業と位置付けながらも、米価の大暴落に対し市は国や県の動向を探るのみで独自の手立てを講じる予算にもなっていない。今後の市民生活に大

臣に推薦するため議会に意見を求めるものです。

米沢谷幸一 氏、七尾喜美代 氏

前澤 弘子 氏、松井 敏博 氏

高橋 純一 氏、高橋 雅子 氏

佐々木 豊 氏

条例議案（主なもの）

職員定数条例の一部改正

きな影響を及ぼすので補正予算について反対する」と述べました。採決では、起立採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。また、一般会計補正予算第4号については、鈴木勝雄議員が反対の立場で討論し、「9月10日に公表しているごみ処理統合施設について10月17日に住民説明会を開催することだが、住民説明会を行った後、住民の意向等色々な角度から判断して調査費等を付けるべきと思う。この予算は時期尚早ということから反対する」と述べました。採決では、起立採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決されました。

25の決算認定と4つの意見書案などを含むいずれの議案も原案のとおり可決され、最後に議会基本条例及び倫理条例制定等の検討のための議会改革検討特別委員会を設置、16名を選任して定例会を終了しました。

定員適正化計画の推進にともない、市長事務部局の職員を減員し、消防及び病院事業事務部局の職員を増員するものです。

雄物川地域間交流施設設置条例の一部改正

雄川荘に休憩室を設置することにともない、使用料の設定及び現行条例の関係部分を整備しようとするも